

KONAN サーティフィケート — 甲南大学の新しい機軸（6） —

1919年に甲南学園を創立した平生鈞三郎（ひらお はちさぶろう）は、「人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を啓発する」ことを教育の理念に掲げました。1951年に開学した甲南大学はこれを継承し、**知育に偏ることなく、徳育と体育を重視する「人物教育の率先」**を大学教育の原点としています。

試験の成績や GPA（学業成績評価の平均ポイント）で表される成績評価は重要ですが、学生のもつ力はそれだけではありません。そこで甲南大学では、**成績評価に現れない学生の力**を見える形にする、「KONAN サーティフィケート」という独自の認証制度を設けました。学生が自らの個性と力を自覚し、自信をもって行動できるよう、後押ししていきます。

初年度の2015年度は、「KONAN グローバル・サーティフィケート」と「KONAN ライブラリー・サーティフィケート」をスタートしました。今後、「KONAN スポーツ・サーティフィケート」や「KONAN ボランティア・サーティフィケート」を立ち上げ、拡充していく予定です。

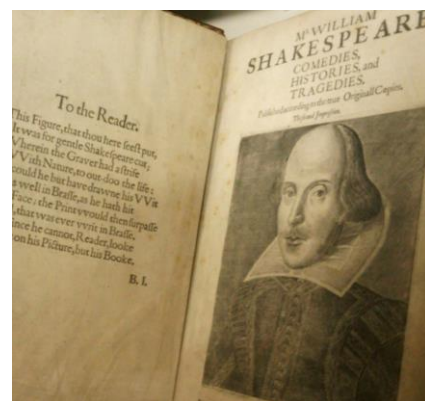
KONAN グローバル・サーティフィケート

語学テストのスコアが高いだけでは、グローバル人材とは言えません。**グローバルに活躍できる力**を可視化していきます。語学力とともに、**コミュニケーション能力、主体性、チャレンジ精神、協調性**等を備え、異文化を理解し日本文化を発信することのできる学生、または優れた国際交流活動が認められた学生を、「グローバル人材」として認定し、グローバル・サーティフィケートを授与します。



KONAN ライブラリー・サーティフィケート

書物や図書館は知の宝庫であり、問題を解決する知恵袋です。**本を好きな学生がもっている潜在的な力**を引き出していきます。多くの本に親しむとともに、本の魅力を紹介し、図書館ボランティアに参加し、図書館での行事を企画し、図書館情報を活用する技能にすぐれ、**図書館を使いこなし問題を解決する力**を有すると認められた学生に、ライブラリー・サーティフィケートを授与します。



KONAN スポーツ・サーティフィケート

甲南大学は体育を必修科目として課しています。その趣旨は、生涯を通じてスポーツに親しむ基礎を作り、スポーツを通じて健康への理解を深めることです。それを一歩進めて、**スポーツを通じて地域で活躍できる技能と力**を学生が身につけることを推奨し、その力をスポーツ・サーティフィケートとして可視化していきます（現在準備中）。

KONAN ボランティア・サーティフィケート

学生は卒業後、職業人として働くだけでなく、地域社会の一員となります。ボランティアに参加し、様々な活動をコーディネートできる学生は、**社会人として地域で活躍する力**を身につけることとなります。それをボランティア・サーティフィケートとして可視化していきます（現在準備中）。